

第20回自動車工学基礎講座(東京)

開催概要

- 会期：2010年3月2日(火)～5日(金)4日間
- 会場：東京工業大学 大岡山キャンパス S222 講義室(目黒区大岡山2-12-1)
- 定員：200名
- 参加費：(消費税・テキスト込み) ※受講は1日単位とし、講座単位の受講はできません。
 - 正会員：9,000円 × 受講日数
 - 学生会員：2,000円 × 受講日数
 - 賛助会員：15,000円 × 受講日数
 - 一般：20,000円 × 受講日数
- 申込方法：下記 URL より直接ご希望の日程・日数お申込み下さい。
<http://www.jsae.or.jp/kisokouza/>
- 支払方法：申込み確認後、請求書を発行いたします。請求書付属の郵便払込取扱票(手数料本会負担)にてお支払い下さい。銀行振込の場合は、手数料本人様負担となりますので予めご了承下さい。
- 申込締切日：2010年2月23日(火)
- キャンセル：2月23日(火)まで：キャンセル料無し。入金済の場合、送金手数料を除き返金致します。
2月24日(水)以降：キャンセル料100%。出欠に関わらず参加登録費を請求させていただきます。ただし、後日テキストを送付します。
- 企画：技術者育成委員会
- 参加のおすすめ■

自動車は、様々な性能が絡み合って成り立っています。例えば、運動性能の技術開発をしている方がエンジン性能を全く知らないというのでは、昨今の技術開発は出来なくなりつつあります。また、最近の開発プロセスのフロントローディングの中で生産技術を知ることも重要になってきています。企業では、専門分野については教育やOJTなどで学ぶことはできますが、専門分野以外の技術については、なかなか知識を習得する機会がないのが現状です。また、大学では、自動車に関する講義は少ないのではないのでしょうか。更に開発に従事する技術者が生産技術についての基礎知識を習得することは、日本のものづくりを高度化していくためには必要と思いませんか。このような中、本会では自動車技術者の継続的な能力開発について検討し、次の方々を対象とした本講座を開講いたしました。

- 自動車に係わる技術全般の知識を得たいと考えている入社後2～3年の技術者の方
- 熟練技術者で自分の専門以外の自動車技術分野について学びたい方
- 自動車について学びたい学生の方

講義の前提となる予備知識は、大学理工系で学ぶ数学・力学で、特に機械系の力学の知識があれば、今まで学んだことが自動車技術として整理・理解することができます。予備知識の有無にかかわらず、様々な方が自動車技術の基礎知識を習得していただけるよう、出来る限り平易に解説いたします。この機会に、是非ご参加下さい。

また、「自動車工学—基礎」(会員価格2,940円)を事前学習していただくことをお勧めいたします。

技術者育成委員会委員長 川口 裕

- 問合せ先：技術交流グループ 大平 Tel.03-3262-8214 E-mail: kisokouza@jsae.or.jp